

# 2部

フィールド フィールド  
現場から現場へ

---

---

## 最後の一瞬まで力を尽くして、 学びの先へ…

---

OB MESSAGE

通信教育部社会福祉学科卒業 **梅津 直美**

今、いろいろな立場で、さまざまな環境の中、通信教育部での学びに奮闘している在学生の皆様、ほんとうにお疲れ様です。私は、今年の3月に社会福祉学科を卒業した梅津と申します。

私は、レポートや卒業試験に締め切りギリギリで間に合ったような状況でした。また、国家試験対策などにも申し込みはしたものの一度も参加することができず、参考書も最後まで終わることができませんでした。そのような私でしたので、寄稿のお話をいただいた時は役不足と感じ、お断りした方がよいかとも思いましたが、お世話になった先生や職員の方々への感謝の思いも込め書かせていただきました。何か一つでも在学生の皆様のお役に立つものがあれば幸いです。

### レポートに対し心から全力で向き合う

---

「私はなぜ国家試験に合格したのだろうか？」と本当に驚きました。しかし、大学での学びの日々を近くで見ていた家族、職場の同僚、友人、一緒に頑張った通信教育部の仲間に報告すると、「私は合格すると思っていたよ。1つ1つの課題に真剣に向き合っていたから。」といった嬉しい言葉を返してくださいました。

それに関しては、私も自信がありました。レポートの課題に四つに組んで格闘し、「先生はなぜこの課題を考えさせようとしているのだろうか？」と思い巡らせながら真摯に取り組み、自分の中にあるものをさらけ出し、いっさい手を抜きませんでした。生みの苦しみの連続で…本当につらかったですが、レポートを作成するためには教科書を読み込みますし、あ

らゆる参考文献等にも目を通していきます。その一連の作業の中で、国家試験にも通じる勉強がしっかりと積み上げられていったのだと確信しています。

また、私をいつも応援し、時に励ましてくれ、私の力を信じ支え続けてくれた人たちが周りにいたことで、最後までやり遂げることができたのだと心から感謝しています。

## シミュレーション

---

私が国試対策としてできた唯一のことは、直近の全国統一模試や過去の国家試験の問題を、同じ時間、同じ曜日で数回シミュレーションすることでした。1問をどれくらいで解答すればよいか、迷っていいのは何分か、自分自身の問題を読む速度はどれくらいか、休憩時間の過ごし方はどうするかなどを、こと細かく全てシミュレーションしました。国試を受けるためには前泊しなければならず、前日から緊張状態が続いていましたが、シミュレーションのおかげで時間配分通り淡々と解答を進めることができたと思っています。

以下は活用した模試や解説集です。

- 中央法規出版 社会福祉士全国統一模擬試験 在宅受験
- // 社会福祉士国家試験過去問解説集
- 社会福祉振興・試験センターホームページ 社会福祉士国家試験 過去の試験問題

## 国家試験の神さま

---

皆さんは『国家試験の神さま』という言葉聞いたことがありますか？これは、あるスクーリングの中で先生がおっしゃった言葉でしたが、「国

家試験の神さまは本当にいた…。』と私は思っています。皆さんの中にも国試対策などに参加できなかったし、参考書もろくにできなかったし、国試のための勉強は何もしていないから諦めよう…と思っている方いませんか？

当然、たくさん参考書をこなし、模試や国試対策もたくさん参加した方が良いのは間違いないと思います。しかし、たとえそうだとした場合、特に通信で勉強をする私達は、限られた時間の多くを捧げて大学生活を送ってきたではありませんか？皆さんは日々の忙しい状況の中、自分なりに学びを必死でこなししてきたのです。プラスして、さまざまな社会経験の中で学んできたこともあるでしょう。それを信じて国家試験を受験してください。これを読んでいる方で、受けるかどうか悩んでいる方がいたら、今、私がおの背中をそっと押しましたよ…。

## 合格発表までと…一つの失敗

---

受験後も不合格だろうと思っていた私は、自己採点もせず結果も見ずにのんびりと過ごしておりました。しかし、一緒に受験した仲間から「合格していたね。おめでとう。」とメールが届き、慌ててネットで確認。本当に嬉しく、今でも信じられない思いです。

ただ、この期間で一つ後悔していることがあります。それは、不合格だと思い込んでいたため、実習先などから職員募集の情報を教えていただいたのにもかかわらず応募しなかったことです。国試の合格発表は3月中頃ですが、新年度採用の求人は1月頃までに出されます。そのため見込みで採用試験を受けることとなりますが、不合格と思い込んでいた私はチャンスを棒に振ってしまったのです。

どうぞ皆さんは私のような失敗をせず、合格していると信じて、資格を活かせる仕事に積極的に応募してみてください。

## 現在の私、そしてこれから…

---

仕事を続けながらハローワークに通って就職活動をし、8月から東日本大震災で被災した方々を支援する機関で、社会福祉士として仕事をさせていただいています。

大学で勉強したような、一筋縄ではいかない複雑で多くの問題が絡まったような事例が、日々、目の前に立体的に現れてきます。学んだことと実際の現場が一致していく体験を繰り返しながら、震災や原発事故の影響の大きさを痛感しています。

これからも、この大学で教えていただいたこと、気づかせていただいたことを大切に、目の前のひとりひとりの内側にある力を信じ、再び自分らしい生き方を思い描いていけるまで一緒に歩き続けることをやめない援助者となれるよう、日々努力していきたいです。

そして、生きている限り学びや経験を積み重ね続けていきたいと考えており、また通信教育部で学ぶ機会を持つことができればと考えています。

最後に、在学生の皆様のご健闘を心よりお祈り申し上げます。どうか、最後の一瞬まで諦めず力を尽くしてください。

## スクーリング・アンケートより(2)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

### ●社会福祉原論（職業指導を含む）VTR 田中 治和

- ・福祉の原点、福祉の考え方を、本を効果的に用いて教えていただきました。結局は自分なのだというところが随所に出てきて、相手を通して自分の態度や考え方を見つめ直すことなのだと感じました。
- ・科目名から内容を難しく捉えていましたが、文献の紹介と丁寧に噛み砕いた講義を聞いたことで、社会福祉とは何か、問い続けていく出発点に立つことができました。
- ・ひとつのテーマに対し、誰にでも理解できる言葉や説明でわかりやすく、また先生のお読みになった文献を通して深く掘り下げた興味深い内容で、講義を受けることができ本当に良かった。

### ●地域福祉論 齋藤 征人

- ・地域福祉が住民主体、住民自治であることに興味をもちました。自分は行政がしてくれるものと考えていたので、とても勉強になった。
- ・地域福祉とは、地域とは、自分の生活とは、自分の仕事とは、を常に考えながら照らし合わせながら聞くことができ、今後のさまざまな可能性を考える時間であった。
- ・今後の自分の働き方、やりたいことを再考するととても大きな転機になったと思います。

### ●福祉社会学 赤塚 俊治

- ・「経済」は福祉にとって関係が深く大きな影響を与えるものと聞いていたが、いまひとつ飲み込めずにいた。今回のスクーリングで納得することができた。
- ・家族のあり方、社会への関わりを振り返りながら日常と合わせて考えることができ、熱い講義の3日間となりました。これからも生活の中で福祉社会の視点を忘れずに暮らしたいと思います。

### ●障害者福祉論 三浦 剛

- ・資料のほかに、先生のさまざまな話を聞くことができたのは、とても勉強になりました。
- ・障がいについてこれほど深く考えさせられたのは、この授業に出たおかげです。今の福祉ではいけないと強く感じました。
- ・各国の障がいの考え方や社会福祉の歴史など興味を持つことがたくさんあり、社会に目を向けることも大切だと感じました。
- ・福祉の最前線で働いている自分が、どの視点に立ってどこに焦点をあてるか、とても考えさせられ、学びが深かったです。